

図書館だより

No. 3
2019年
6月13日発行

尼崎双星高等学校図書館

【NO BOOK、NO LIFE 月1冊 新しい本に出会って“自分の一冊”をみつけよう!】

文化祭も終わり、みなさん、頑張りましたね。授業に集中していきましょう。今こそ、読書しましょう。

【5月の図書館の利用状況】

開館 日数	利用者総数		貸出者数	*貸出総冊数 215冊		リクエスト数
	5月	19日		1年	2年	
		428人	119人	56冊	9件	
	昼休み	177人		71冊		
	放課後	224人		35冊		
	その他	27人		職員 53冊		

お知らせ

期末考査に向けて、図書館の開館時間を延長します。

6月25日(火)から7月1日(月)までは、放課後6時まで開館します。

第65回青少年読書感想文：課題図書<高校生の部>が発表されました。

書名	著者名	出版社	価格
この川のむこうに君がいる	濱野京子	理論社	1400円
ザ・ヘイト・ユー・ギブ：あなたがくれた憎しみ	アンジー・トーマス	岩崎書店	1700円
ヒマラヤに学校をつくる	吉岡大祐	旬報社	1612円
カネなしコネなしの僕と、見捨てられた子どもたちの挑戦			

*この課題図書は図書館にあります。ぜひ、早めに読みましょう。

こんな本のシリーズ 入れました

進路<なるにはBOOK>新刊

- 『救急救命士になるには』
- 『通訳者・通訳ガイドになるには』
- 『税理士になるには』
- 『バイオ技術者・研究者になるには』
- 『臨床検査技師になるには』
- 『医薬品業界で働く』
- 『スポーツで働く』
- 『宇宙・天文で働く』

<読書が楽しくなる! ニッポンの文学>全10巻

『恋って、どんな味?』 芥川龍之介・宮澤賢治ほか	『家族って、どんなカタチ?』 菊池寛・横光利一ほか
『ほんものの友情、進行中!』 国木田独歩・太宰治ほか	『ようこそ冒険の国へ!』 海野十三・小酒井不木ほか
『不思議がいっぱい!』 夢野久作・小泉八雲ほか	『ひとしずくの涙、ほろり』 林芙美子・寺田寅彦ほか
『とっておきの笑いあり』 豊島与志雄・岡本一平ほか	『まごころ、お届けします』 竹久夢二・岡本かの子ほか
『生きるって、カッコワルイ?』 有島武郎・梶井基次郎ほか	『いま戦争と平和を考える』 峠三吉・永井隆ほか


<文豪ノ怪談>日本の文豪が残した 怖い話・不思議な話を通じて、文学に親しむシリーズ

- 『夢』 夏目漱石 芥川龍之介ほか
『恋』 川端康成 江戸川乱歩ほか
『霊』 星新一 室生犀星ほか
『獣』 太宰治 宮澤賢治ほか
『呪』 小泉八雲 三島由紀夫ほか
『影』 北原白秋 濑澤龍彦ほか
『廁』 谷崎潤一郎 松谷みよ子ほか
『死』 内田百閒 林芙美子ほか



新着図書案内 No. 3 ★皆さんからのリクエストをおまちしています。

『**青少年のための小説入門**』
久保寺建彦/著 集英社
落ちこぼれヤンキーといじめられっ子中学生が小説界に殴り込み？小説家を目指す二人の熱い友情と挫折を描く青春物語。




『**もういちどベートーヴェン**』
中山七里/著 宝島社
ピアニストの道を挫折した岬洋介は司法試験にトップ合格し、司法修習生になった。無罪を証明できるのか。ドンデン返し。結末。



『**シーソーモンスター**』
伊坂幸太郎/著 中央公論社
出会ってはいけない二人が出会ったとき、世界の均傾は崩れ、物語は暴走する。昭和と近未来。時代をまたぎ疾走する、エンターテインメント小説。




『**彼女たちの場合は**』
江國香織/著 集英社
「これは家出ではないのに心配しないでね」14歳と17歳。少女は二人きりで“アメリカを見る”旅に出た。「あの日の自分」に出逢える。




『**君の世界に、青が鳴る**』
河野裕/著 新潮社
『いなくなれ、群青』シリーズ完結編。僕は不思議な場所階段島で少女に出会う。心に突き刺さる青春ミステリー




『**世界の終わりの天文台**』
リー・ブルックス/著 東京創元社
どうやら人類が減びるらしい。北極の天文台に残った老学者。帰還途中だった木星探査船の乗組員サリー。ふたりは何を失い何をみつづけるのか。SF感動作。



『**高校生と考える21世紀の論点**』
桐光学園訪問授業 左右社
未来につながるルーツを学ぶ。最先端の知30講。「社会の向かう方向を読む」「AI時代を生き抜く感性」など



『**高校生のための体カトレーニングマニュアル**』
NSCAジャパン ベースボールマガジン社
高校生が効率的かつ安全なトレーニングの実践方法を、世界でもっとも実績のあるNSCAが解説する。



『**キラッキラの君になるために**』
小林さやか/著 マガジンハウス
「学年ビリのギャルが1年で偏差値40上げて、慶應大学の現役入学した話」のビリギャルはどんな20代をおくってきたのか。涙と笑いの書き下し。



『**動物になって生きてみた**』
チャールズ・フォスター/著 アナグマとなって森で眠り、アカシカとなって猟犬に追われてみる、動物の目と鼻、耳を通して世界を旅する。自然の中で動物として生きるとは？




『**生命の始まりを探して僕は生物学者になった**』
長沼毅/著 深海・砂漠・南極・北極・地底・宇宙—“生物学界のインテリジョーンズ”が地球の辺境を駆け巡った果てに見つけた、生命の秘密とは？



『**死ぬこと以外かすり傷**』
箕輪 厚介/著 マガジンハウス、
天才的編集者の革命的仕事術。生き方・働き方。無知こそ武器だ。バカになって飛べ！こっちの世界に来て、革命を起こそう！



『**南極ではたらくかあちゃん 調理隊員になる**』
渡貫淳子/著 平凡な主婦の料理と生き方を変えた1年4か月の南極暮らし。南極で発見した知恵。




『**さんねんな偉人伝**』
真山知幸/著 ワガママだったり、得意なこと以外、何もできなかったり、そんな偉人たちの「さんねん」な部分にスポットをあてた。65人の人生。



『**さんねんな歴史人物**』
それでも名を残す人々』
真山知幸/著 他人の評価なんて気にしなくていい。歴史に大きな影響を与えた、64人の強烈な「さんねん」列伝。



『**彩色写真で見る世界の歴史**』
ダン・ジョーンズ/著 世界が劇的変化した時代の白黒写真をカラーに。歴史的瞬間が生き生きとたちのぼる。



『**かなり気になる日本語**』 厚切りジェイソン/著 SBクリエイティブ
『**絵でわかる宇宙地球科学**』 寺田健太郎/著 講談社
『**絵でわかる生態系のしくみ**』 鷲谷いづみ/著 講談社。
『**毎日使える、必ず役立つ哲学**』 マーカス・ウィークス/著 河出書房出版

『**からだのなかを大冒険**』
ケイト・デ化ズ/文 3色のレンズで人体をくまなく観察。骨・筋肉・臓器が浮かび上がる。



『**勉強大全 ひとりひとりにフィットする1からの勉強法**』 伊沢拓司/著 東大クイズ王が、基礎からの「勉強戦略法」を伝授する。勉強の法方に革命が起きる。
『**吉本ばななが友だちの悩みについてこたえる**』 吉本ばなな/著
『**サクラダ・リセット**』 上・下 河野裕/著 KADOKAWA
『**この恋は世界でいちばん美しい雨**』 宇山佳佑/著 集英社
『**泣きかたをわすれていた**』 落合恵子/著 講談社
『**父が娘に語る美しく深く壮大で、とんでもないわかりやすい経済の話**』 世界が180度変わって見える。 ヤニス・バルファキス/著 ダイヤモンド社

